

誤)

表 3-1 本研究の観察機関と観察対象

観察年度 観察期間	観察回数 観察時間*1	観察 クラス	園児数*2	保護者
平成 10 年度 1998 年 4 月～1999 年 3 月	50 回 約 250 時間	4 歳児 T 組	23 名 (男児 12, 女児 11)	2 名 吉田先生 田原先生
平成 11 年度 1999 年 4 月～2000 年 3 月	41 回 約 205 時間	5 歳児 S 組	21 名 (男児 10, 女児 11)	2 名 吉田先生 田原先生
		5 歳児 U 組	20 名 (男児 11, 女児 9)	1 名 本間先生

*1 1 回の観察につき観察時間は約 5 時間である。

*2 観察中に転園等による増減があり、表中の園児数は観察年度終了時点での数である。

正)

表 3-1 本研究の観察期間と観察対象

観察年度 観察期間	観察回数 観察時間*1	観察 クラス	園児数*2	保育者
平成 10 年度 1998 年 4 月～1999 年 3 月	50 回 約 250 時間	4 歳児 T 組	23 名 (男児 12, 女児 11)	2 名 吉田先生 田原先生
平成 11 年度 1999 年 4 月～2000 年 3 月	41 回 約 205 時間	5 歳児 S 組	21 名 (男児 10, 女児 11)	2 名 竹川先生 田原先生
		5 歳児 U 組	20 名 (男児 11, 女児 9)	1 名 本間先生

*1 1 回の観察につき観察時間は約 5 時間である。

*2 観察中に転園等による増減があり、表中の園児数は観察年度終了時点での数である。